

平成12年度病害虫発生予察 注意報第7号

平成12年7月21日
津軽地域病害虫防除所
南部地域病害虫防除所

穂いもち多発のおそれ！ 適期防除の徹底を

1 病害虫名	穂いもち
2 作物名	水 稲
3 発生地域	県内全域
4 発生量	多 い

5 注意報発令の根拠

- (1) 今年は葉いもちの発生が早く、7月15日の葉いもちの発生面積はこれまでになく多い（表1）。
- (2) 7月4半旬の定点調査ではほとんどの地点で葉いもちの発生が認められている（表2）。
- (3) 7月4半旬に葉いもちの感染好適条件が出現しており（表3）、今後も4～5日は曇りや雨の日が続く見込みである。
- (4) 以上のことから葉いもちの増加が予想され、穂いもちの多発が懸念される。

6 防除対策

- (1) 出穂直前と穂揃期の2回は必ず防除する。
- (2) 稲の生育は早まっており、幼穂形成期は津軽地域で平年より4～6日早く、南部地域では4～8日早くなっている。このため、出穂直前の防除時期も平年より4～8日早まる。
- (3) 出穂が長引いた場合、穂揃期に達しなくても出穂直前散布後7日目頃に薬剤を散布する。
- (4) 抵抗性の弱い品種で葉いもちのみられるほ場や、葉いもちの発生が多く、穂いもちの多発生が予想される場合には、穂揃5～7日後にも薬剤散布を行う。
- (5) 穂いもちに対しては予防散布でなければ効果がないので、防除適期を失しないように注意する。なお、粉剤は多少の降雨があっても散布を実施する。
- (6) 連続散布する場合には同じ種類の薬剤を連用しない。
- (7) 上位葉に病斑の進展がみられる場合には直ちに葉いもちに対して薬剤を散布する。

表1 葉いもち発生面積（7月15日現在）

地域	普及センター	発生面積 発生面積率 (%)	
		本年	平年
津軽	青森	237.0 (4.9)	0.2 (0.0)
	鰺ヶ沢	1.6 (0.1)	29.3 (1.3)
	木造	365.0 (4.4)	1.2 (0.0)
	弘前	0 (0)	6.9 (0.1)
	黒石	0.2 (0.0)	6.9 (0.1)
	平賀	0.2 (0.0)	0.3 (0.0)
	五所川原	0 (0)	0.6 (0.0)
	金木	0 (0)	0.0 (0.0)
	計	604.0 (1.6)	45.4 (0.1)
南部	十和田	3402.0 (43.3)	0.5 (0.0)
	三沢	785.0 (17.4)	0.1 (0.0)
	野辺地	415.0 (28.9)	0.0 (0.0)
	むつ	21.0 (3.0)	0.1 (0.0)
	八戸	270.0 (8.1)	0.1 (0.0)
	三戸	155.0 (8.1)	0.4 (0.0)
	計	5048.0 (25.5)	1.3 (0.0)
県内合計		5652.0 (9.8)	48.9 (0.1)

表2 7月4半旬定点調査における葉いもちの発生状況

地域	市町村	調査地点	調査月日	発病株率	地域	市町村	調査地点	調査月日	発病株率
東青	青森市	牛館	7/19	14.0	上 北	十和田市	相坂	7/18	14.0
		宮田	7/17	0.1		七戸町	和田	7/17	58.0
		細越	7/17	4.0		天間林村	蒼前	7/17	100
	平内町	内童子	7/17	0.5		三沢市	深谷	7/18	10.0
		外童子	7/17	0.3		野辺地町	清水目	7/17	2.0
		清水川	7/17	6.0		むつ市	金曲	7/17	34.0
西	鰺ヶ沢町	鳴沢	7/18	5.0			近川	7/17	0
	木造町	善積館岡	7/19 7/18	6.0 1.5	三 八	八戸市	市川町	7/18	0
南黒	黒石市	境松	7/21	2.0		五戸町	扇田	7/18	0
	大鰐町	三目内	7/18	0		三戸町	梅内	7/18	70.0
北五	五所川原市	鶴ヶ岡	7/18	0			豊川	7/18	0
	鶴田町	鶴田	7/19	2.0		名川町	上名久井	7/18	0

表3 葉いもち感染好適条件推定結果

月日	青森	蟹田	今別	鰺ヶ沢	深浦	弘前	黒石	碇関	五所川原	市浦	十和田	十三沢	野辺地	六ヶ所	大間	むつ	小田	脇野沢	八戸	三戸
7/1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20	-	-	-	-	-	-	?	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

発生指標は下記のとおり

- ? : データ欠測のため判定不能
- : 好適条件なし
 - : 準好適条件 (前5日間の平均気温が低い)
 - : 準好適条件 (前5日間の平均気温が高い)
 - : 準好適条件 (湿潤中平均気温が範囲外)
 - : 準好適条件 (湿潤継続時間が短い)
- : 好適条件